

にっち音声工房

黒の淫語精霊ディー「序」～ドスケベ淫語契約と濃厚接吻ラブ交尾～

・ Chapter 1 「精霊召喚」

…お前が私の、新たな主か…？

…そうか…。

…我が名は、デー。

お前の欲望に応え、顕現した、黒の淫語精霊。

主の忠実なる戦士にして、淫蕩なる肉便器である。

…さあ、契約だ。

私が仕えるに値すると示して見せろ。

現世に象られたこのかりそめの肉体を、お前の想念で満たすことが出来れば、我が主として、この忠誠を捧げよう。

私と共に歩みたいのならば、相応の対価を、欲望の迸りとして、ここに示すのだ。

さあ、淫語精霊たる我が囁きの前に、お前の魂をさらけ出してみせろ。

・ Chapter 2 「淫語精霊との契約 ～囁き淫語オナてつで供物（精液）を捧げる～」

…我が主たりえんとするのならば、まずは、お前の命の証…、お前の精液を供物として、我が肉体を現世へと固着させるのだ。

淫語精霊たる私の、声と言葉により、おのが欲望を奮い立たせろ。

私を自分だけのものにすると、そう強く念じながら、お前の命を解き放て。

…さあ、下半身に意識を集中するのだ。

…お前のオスの、その、肉に…。その、チンコに、集中しろ。

私の声で、さあ、勃起しろ。チンコを勃起させ、シコシコ、するのだ。

チンコをシコシコ…、シコシコとしごいて、ドブドブと精液を吐き出すのだ。

私の声で、自分を慰めろ。

私の淫らな囁きで、自分でシコシコ、オナニーしろ。

さあ、オスの肉マラを勃起させ、私にお前の男らしさを見せつけてみせろ。

さあ、勃起。勃起。勃起。勃起。…勃起。

チンコを勃起。勃起。勃起。勃起させろ。

チンコを、勃起。勃起、チンコ。

…ふむ。なかなか、いい勃起だな。

私の声でお前がおっ立たせてくれて、私もうれしいぞ。

次は、その勃起したチンコを握り、シコシコとしごいて、射精してくれ。

…そうだ、しっかりと握り込んで、しっかりとしごけ。

…シコ、シコと。シコ、シコ、シコ、シコ、と、感覚を研ぎ澄ませ、その肉棒をしごけ。

シコ、シコ、シコ、シコ、シコ、シコ、シコ、シコ。

チンコをシコシコ。シコシコ、シコシコ。

チンコ。チンコ。チンコ。チンコ。勃起した、チンコ。オスの、チンコ。

しごきあげるたびに、ムクムクと膨張する、お前のチンコ。

これから我が主にならんとする、男らしい、チン・ポ…。

…チンポ。シコシコ。チンポ。シコシコ。シコシコ。シコシコ。チンポ。

…チンポ。チンポ。チンポ。チンポ。シコシコ、シコシコ。チンポ。チンポ。チンポ。

私を従わせたいのならば、もっと、シコシコ。シコシコ、するのだ。

より早く、より男らしく、力強く、チンポを、シコレ。

チンポをシコって、射精するのだ。シコシコ、シコシコ、ドブドブ、射精。

お前の射精を見せてみろ。オスザーメンの迸りを、私に捧げるのだ。

見事、情念のこもった白濁射精が果たされたのならば、この肉体もすべてお前のものだ。

この肌も、この乳房も、尻も、太ももも、お前だけのもの。好きに触れて、揉んで、もてあそび、蹂躪してくれていい。

…だから、さあ。もっと、シコシコ。シコシコ、シコシコ。

射精のために、シコシコ、オナニー。私のために、オナニーしてくれ。

…そうだ、もっとだ。もっと、もっと、オナニー。

オスのオチンポオナニー、してくれ。チンポをシコシコ。シコシコ、シコシコ、シコシコ。

さあ、さあ。シコシコ。

シコシコ、シコシコ、シコシコ、シコシコ。

シコシコ、シコシコ、シコシコ、シコシコ。シコシコ、シコシコ、シコシコ、シコシコ。

チンポ。チンポ。チンポを、シコシコ。

お前のチンポの、昂ぶりをみせつけてみせろ。

亀頭から滲んだ、先走りのチンポのエキスを、塗り込むように…、そうだ、シコシコ…、シコシコ、オナニー。

オスマラ、シコシコ。ああ、チンポ。勃起オチンポ…。

私を欲して、人間のオスが、懸命に自らを奮い立たせている…。

いいオナニーだ。お前のオナニーは、好ましい。

私に見られながらも、恥じらいを捨てて、みっともなくチンポをシゴく、お前のオナニー。私は、好きだぞ。

…ああ、そうだ。もっと見せつけてくれ。お前のオナニー。お前の、生き様を。

フル勃起した、そのチンポ。ガッチガチの、ビンビンの、お前のチンポ。

男らしいマラ肉シゴキを、私のために捧げてくれ。

シコシコ、チンポ。シコシコ、チンポ。シコシコ、シコシコ、チンポ、チンポ、チンポ、チンポ。

…ああ、チンポ。勃起した、オスの、チンポ。

これから私を従わせ、この身を蹂躪せんとする、オトコの、オチンポ。

そのでっぷりとした睾丸の中身を…。ドロドロでネバネバの、お前の精子を…。

私のメスの穴に、ドクドク、ドピュドピュと、注ぎ込みたいのだろう…？

ならば、いっそう、奮い立たせろ。

男らしいセズリで、オスキンタマを満たすチンポミルクを、私の前に導き、放て。

強い想念の宿る、どぎつい匂いをした白濁の汁を、たっぷりと搾り出せ。

私の言葉で、スケベな淫語で、キンタマ汁をグツグツと沸き立たせろ。

オスの本能を呼び覚まし、ギットギトの濃い精子を、ドップドップと、シャ・セ・イ。

シイコお。シイコお。シイコお。シイコおお。

根元から亀頭まで丹念にしごきあげ、さらなる快感に身を震わせるのだ。

チ・ン・ポ。チ・ン・ポ。チ・ン・ポ。チ・ン・ポ。シイコ、シコシコ。シコシコ、オ・チ・ン・ポお。

オチンポオナニー、シコシコシコシコ。ズリズリ、シコシコ。ズリズリ、シコシコ。

んああ、この、ニオイ…。んん、んふ、んふう…。オスマラシゴキで立ちのぼる、ああ、卑猥なニオイ…。

いやらしいニオイをプンプンさせながら、セズリぶっこく、オスチンポ。

チンポをズリシコ、ズリシコチンポ。ああ、チンポ。チンポチンポチンポチンポお。

ああ、チンポ。

今にもザーメン噴き出しそうな、限界勃起の、お前のチンポ。

そのキンタマの中にパンパンに詰まった、ドロドロの子種汁が、んふう、これから、ドブドブ、ドブドブ、出るのだな。

私の声で興奮して、ドップドップと、射精、するのだな。

さあ、さあ、イクのだ。ぶっ放せ。

私の目の前でお前の欲望を、濃厚な想いの証を、たっぷり吐き出してみせろ。

凝縮されたその命の素を捧げ、私をお前のしもべにするのだ。

チンポ。チンポ。チンポから、射精。ドブドブ、射精。ザーメン、射精。

シコシコ、シコシコ、ズリズリ、シコシコ。シコシコシコシコ、シコシコシコシコ。

シコシコシコシコ、シコシコシコシコ、シコシコシコシコ、シコシコシコシコ。

シコシコシコシコ、シコシコシコシコ、シコシコシコシコ、シコシコシコシコ。

さあ、ほら、出せ。出せ。精液、ドブドブ、射精しろ。お前の覚悟を、見せてみろ。

出せ。出せ。出せ。出せ。チンポ、射精。射精。射精。射精。射精。

オチンポ、ドブドブ。ドブドブ、ドブドブ。ドップ、ドップ、ドブドブ、ドップう。

ああ、出る、チンポ…。ふうう、ふうう、んっ、んふうう…！ チンポから、ドブドブ…！ オスの精子が、ああ、ドブドブうっ…！

ドップうっ…！ ドップうっ…！ ドブドブっ…！ ドップうっ…！

ああ、チンポっ…！ うう、ふうう…！ チンポ、ザーメン…！ 私を従属させんと、覚悟の射精っ…！ ドップドップ、ドップううっ…！

くっさいオチンポザーメンミルクっ…！ ドロッドロの子種汁がっ、ふううっ…！ 私のために、射精っ…！ ドブドブ、射精いっ…！

キンタマが空っぽになるまで、すべて、出し尽くせっ…！ ドブドブっ…！ ドブドブっ…！ ドブドブっ…！ ドップううっ…！

んっはあっ…！ 伝わって、くる…！ お前のココロが…！ タマシイが…！

私を求めるお前の想いが、ネバネバザー汁として、んんうっ…！ ここに示された…！

黒の淫語精霊ディーは、お前の守護精霊として、契約しよう…！ この身と魂は、お前のものだ…！ お前を、我が主として、認めようっ…！

ふっ、ふっ、んあ、んふうっ…！ 契約の射精で、受肉する…！ 私の、このカラダ…！ お前の想いで具現化した、このいやらしい、カラダあっ…！

ふっ、ふううっ…！ ああ、イクっ…！ 絶頂、してしまうっ…！ お前の決意と、ザーメン射精でっ…！ 肉のカラダが、喜んでいるうっ…！

んっくうっ…！ イクっ…！ イっくううっ…！

んんっ、んはっ…！ んふっ、ああ、んむっ…！ んんんんんんうっ…！

…ああ、んあはあああ…。

…んあ、はああ、んふ、あはああ…。

…ああ、満ちる…。射精ザーメンに込められた、お前のココロが、その強い想念が、んんう…。うつしよに顕現せしこの肉体に、ああ、満ちてゆく…。

…契約は、為った。黒の淫語精霊ディーは、ここに、お前を主として認めよう。

主の命尽きるまで、我が忠誠を捧げん。

…では、これからよろしく頼む。新たなる、我が、主よ。

・ Chapter 3 「淫語精霊を使役 ～ワキ見せガニ股腰振りダンス～」

…なに…？ それが、我が主となったお前の、最初の命令か…。

…いいや、不服というわけではない。主命とあらば、いかような行いも喜んで為そう。

それが主人の望みならば、私に異論はない。

…それでは、お前の求める、私になってみせよう。

…さあ、私の肉体を…、受肉した淫語精霊の淫らかなカラダを、存分にその目で犯すがいい。

顕現したばかりの、ひとりのオンナとしての、この肉体。

肌を隠すものも、なにもない。我がメスのカラダを、お前の目に、しっかりと焼き付けろ。

精霊としての私の根源と、お前の欲望とで形づくられた、このカラダ…。

強くしなやかでありながら、人間のオスを欲情させるに足る、豊満な乳の肉…。ハリのある尻肉と太ももにも、ああ、視線を感じるぞ…。

どうだ？ 私の肉体は、主のお気に召しただろうか。

…ふうん。ならば、重畳。これからは、この肉のカラダをもって、お前の欲を満たしてやる。

…そおら。これが、お前の望みなのだろう？ 腰を振り、男を誘う、淫らかな舞いだ。

大きく股を開き、どっしりと腰を落として、ああ…。尻をユサユサと揺らす、恥ずべき姿だ。

これが、お前が命じた、下品な裸踊り。黒の淫語精霊ディーが、主たるお前に捧げる…、ガニ股腰振りダンスだ…！

そおら…！ そら…！ そら…！ 前後左右に、腰を振る…！ みつともなく、腰を、振る…！

カクカク…！ ヘコヘコ…！ カクカク…！ ヘコヘコ…！

ああ…！ なんと間抜けで、滑稽な姿か…！ オスに媚びる、売女のごとき、恥ずべき姿…！

ああ、はあ、んふう…！ ふうう、ふうう、んん、んふうっ…！

このような辱めを与えて興奮するなど、んはあ、お前もとんだ変態主だ…！

そんな変態と契約を結んだ精霊もまた、変態の属性を得る…。

したがって、ああはあ…！ 腰振りダンスを視姦されることにより、私も…！ ああ、私も、興奮、してしまうのだ…！

んはあっ…！ んふうっ…！ 腰を振るぞ…！ 腰を、振るうっ…！ 大股開きで、カクカクヘコヘコっ…！

さあ、見ろ…！ 私の、秘めたるメスの場所を…！ 私の、ああ、オマンコを…！ ふうっ、んふっ、ふう、ふう、ああ、んっふうう…！

はあん…！ オマンコ…！ オマンコ、見ろ…！ ガバリと開いた股の奥…！ 淫語精霊の、メスのワレメを…！

グリングリンと腰を振るたび…、潤みを帯びて、ほどけていく、マンコの縦スジ…！

お前の視線に反応し、熱く火照る、メスマンコ…！

ああ、そら…！ そら、そら…！ んん、ふうっ、ふうっ…！  
望み通りの、オマンコ腰振りだ…！ ヘコヘコヘコヘコ、オマンコ踊り…！

カクンカクン、ヘコヘコ、ヘコおっ…！  
腰振りに合わせて、ブルンブルンと、弾む、乳っ…！ 跳ねるパイ肉で、ああ、さらなる興奮を…！

ふう…！ ふう…！ ああ、んふう…！ ふうっ…！ んはっ、んん、んっふうう…！

そおら、そらあっ…！ 変態な主人に捧げる、変態精霊の変態ダンスっ…！  
精霊マンコで、ヘコヘコ、ヘコヘコ…！ 淫語精霊ディーの、ああ、オマンコアピール…！

そおらあ…！ ふうう…！ ふうう…！

腰振り…！ 腰振り…！ 腰振り…！ 腰フ、リいつ…！  
オマンコ、ヘコヘコ…！ 腰振りマンコおっ…！

んっふう…！ あはあっ…！ 主の、勃起チンポっ…！  
私のオマンコアピールで、んはあっ…！ お前のチンポが、ああ、勃起いつ！

さあ、さあ、そら、そらっ！ 私のみっともない姿をオカズに、そのチンポを、しごくのだ！  
精霊マンコの腰振りダンスで、んああっ！ オチンポ、シコシコ、シコシコしろおっ！

はあんっ！ ああ、んはあっ！ カクカク、ヘコヘコ、カクカク、ヘコヘコおっ！ オマンコ、ヘコヘコっ！ チンポが、シコシコおっ！

マンヘコ、オカズに、オチンポ、センズリいっ！

変態精霊のドスケベマンコ踊りで、あっはあっ！ 勃起オスマラ、シコシコ、シコシコおっ！

んふうっ！ 濡れるっ！ オマンコ、濡れるうっ！ 腰振りマンコが、ヌレヌレになるうっ！

んっはあっ！ んふっ！ ふうっ！

変態で、ドスケベっ！ 私は…、淫語精霊ディーは、んおおっ！ 変態スキモノ精霊なのだあっ！

ふうっ、おおおっ！ 興奮っ！ 興奮、するうっ！

主の目の前で、いやらしく腰を振り、あさましくマンコを濡らして、んほおっ！ 興奮が、止められないっ！

腰を振るたび、興奮、高まる！ 興奮し、発情し、淫らな欲に、溺れて、ゆくっ！

あっはあっ！ これは、どうだあっ？！

両の腕を大きく天へ伸ばし…！ そして、ああ、頭の後ろで、手を組むっ！ そおら、ワキだっ！ ワキ見せ、だあっ！

おおおっ！ そおら、そおら…！ そらあっ！

ふっ、ふっ、ふっ、んふうっ！ ワキ見せ！ ガニ股！ 腰振り！ ダンスうっ！ おおっ、んおっ！ おおほおおっ！

センズリぶっこくその手も、んおおっ！ 速度を増して、シコシコ、シコシコおっ！

昂ぶりに身をまかせて、んおおっ！ 主従ともども、みっともない姿を、晒しているうっ！

はっ！ はっ！ はっ！ んふっ！ ふうっ！ ふっ！ ふっ！ ふうん！

ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！

ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ！

ああ、んくう！ ほおれ！ オマンコっ！ オマンコおっ！

下品にオマンコ、おっぴろげえっ！ トロトロのマンビラ、おっぴろげえっ！

そうだ、見ろっ！ もっと、よく、見ろおっ！

あさましく腰を振る、私の姿をっ！ グリグリ、グリんと、チン媚びダンスうっ！

んっふうっ！ ふっ！ ふうっ！ ああ、おおっ！ ふんっ！ ふんっ！ そらっ！ そらっ！ そらあっ！

あっはあっ！ んお、おおおっ！

ネットリとした視線に犯されて、んほおっ！ 私のメスが、んおお、感じるっ！

下衆な主の、いやらしい目で、おおんっ！ 見られて、おっ、おおおっ！ イクっ！ イクっ！ おおっ、イグうっ！

んおっ！ おおおっ！ おっ！ おっ！ おっほおっ！ ドスケベダンスを見られるだけで、おおっ、イグっ！ イグイグっ！

はっくうっ！ シコシコっ！ 主も、シコシコおっ！ 腰振りイキマンコをオカズに、んおおっ！ 主のセンズリ、加速するっ！

んお、おおおっ！ 興奮っ！ 大興奮だあっ！ 変態主のオナペットにされて、んっふうっ！ 私のココロも、高まり、震えるうっ！

ふうっ、ふうっ、んっふうっ！ んんっ、んおっ！ おおおんっ！ 膨張する、チンポっ！ 激しい、シコシコおっ！

もうすぐ、出る出るっ！ チンポ汁うんっ！ そらそらっ！ 腰振りっ！ オマンコっ！ マンコおんっ！

私に向かって、射精してくれっ！ 私のカラダに、ぶっかけろっ！ ドロドロでネバネバの、お前のミルクを、ぶっかけて、くれえっ！

そおらっ！ そらっ！ そらっ！ オマンコっ！ オマンコっ！ オマンコっ！ オマンコおっ！

シコシコ、チンポっ！ オマンコダンスで、シコシコ、シコおおっ！

おおんっ！ おおんっ！ これは、たかぶるっ！ お前の想いが、流れ込んで、んほおっ！ 私の魂も、共鳴しているっ！

猛るお前のチンシコオナニーっ！ 射精を目前にした、そのズリコキいっ！

んっほおっ！ おっ！ おおんっ！ 無様だが雄々しい、その手つきこそっ！ 我が主に、ふさわしいっ！

さあ、出せっ！ ザーメンっ！ オチンポミルクっ！ ドプドプ、ビュルビュル、逆らせろおっ！

ふんっ！ ふんっ！ そら、そらっ！ ぶっかけザー汁を乞う、精霊の舞いっ！ ドスケベ淫語精霊の、おおんっ！ ドスケベな腰使いっ！

ほおら、ドプドプっ！ ドプっ！ ドプっ！ ドっプううっ！

ビュルビュル、ビュルビュル、おお、精子っ！ 濃厚な子種汁を、おっほおっ！ 金玉袋から、ひり出せえっ！

おおおんっ！ 出た出たっ！ 主の、精子いっ！ ドプドプっ！ ドプドプっ！ ドプドプっ！ ドプうううっ！

ドピュドピュと吐き出される、ザーメンがっ！ この褐色の肌を、白濁で、染めるっ！

変態主のクッサイ精子に汚され、んおほおっ！ おおっ、イグっ！ イッグラううっ！

ドップドプの、変態ザーメンっ！ 私にぶっかけっ！ チンポ汁、ぶっかけえっ！

ぶっかけ、イグイグっ！ おおっ、イッグラううっ！

んん、んほっ！ おっ、おおおんっ！ んっ、んおっ、おっほおおっ！

ふっ！ ふっ！ ふっ！ ふっ、んうううっ！ んおっ、おおおっ、んぐんんっ！ んん、んお、んんうんんんんんっ！

…んっふうう…♡ ああ、はあ、んん、んふうう…♡

ふうっ、ふうっ、ふうっ、んっはああ…♡ ああ、はあ、はあ、んん、んっふうう…♡

下品で淫らな、私のチンポ乞い踊りをオカズに、主のチンポから、これほどのぶっかけザーメンが…♡

んふうう…♡ ああはあ…♡ ふう、ふう、んっふうう…♡

こってりとした濃厚な精液に汚されて、ふうおおお…♡ 私もアクメを決めてしまったぞ…♡

主たるお前の性的嗜好が、その従属精霊の私までも、変態性癖で染め上げたようだな…♡

んん、んふうう…♡ さらなるお前の興奮が、私にも伝わって、くる…♡

さあ、次は、どうする…♡ 私を…、私と、どう、したいのだ…♡

・チャプター4「淫語精精霊との交わり ～連続絶頂ペロチュー交尾～」

…はあっ♡ んふうう…♡

…そんなに熱っぽい目で、見つめるんじゃ、ない…♡

…ああ、はあ、はあ、ふう、ふう…♡

…ああ♡ 主と私の肌が、触れ合って、んあ、その体温が伝わってくる…♡

自分の精液でドロドロのままの体を、そのまま抱き寄せるなど…♡ 気持ち悪くは、ないのか…？

…んっふう♡ ああ、そんな…♡ 私の肌に、ネバネバの精子を、んはっ、塗りつけるな…♡

ぶっかけザーメンローションで、ああ♡ 褐色の肌を白く汚すなど…♡

んっふ、ああ、はああ…♡ 私の中のメスの魂が発情して、いやらしい気持ちがどんと、あふれてくる…♡

お前…、主への、忠誠心と、愛慕が、より強く、胸に刻まれて、ゆく…♡

…あふう…♡ んん…、んちゅっ…♡

…ああ、んふ、んちゅ…♡ んんう、ちゅっ…♡ んちゅ、んふ、ちゅう…♡ ちゅっ、んちゅっ…♡ ああ、んふ、んちゅう…♡

…んあ、んふ、んむうう♡ んえ、んは、んちゅるう♡ ああ、んへ、ええへえ、んふう♡ あむ、んむ、えへ、えはあ♡

…んあ、んんっ、えへえ♡ ああ、んは、んちゅ、ちゅる、んむうう♡ ええへえ、えろお♡ んん、んあ、んっふう♡ んちゅるう、んえ、へええ♡

…んんっ♡ んはっ、ううん♡ ああ、んちゅ、えへええ♡ んあ、はあ、んむうっ♡ んひ、んお、えへ、あむうう♡

ちゅっ♡ んん、んちゅっ♡ ちゅっ、んちゅ、んっちゅう♡ んあ、はああ、んむう♡ んへ、んん、ええろ♡ んう、んふ、んあはああ♡  
ああむう、んんっ、んへっ♡ えはあむ、んむ、んちゅ♡ ちゆる、じゆる、ぶちゅうう♡

…んあっ、あふっ♡ んむ、んふうう♡ ああ、えへえ、んえ、えむう♡  
ちゆる、んちゅ、んは、んんう♡ んひっ♡ ああ、んむ♡ んちゅ、じゅろ、えっへえ♡

んえへえ、じゆる、んちゅ♡ ああ、んむ、んひっ！ えあはああ♡ ああむう、んちゅ、ずず、んへえろ、んっちゅう♡ ちゆる、じゆる、ぶっちゅう♡  
んぶ、んえ、んんむう♡ ええろ、んへ、んちゅ♡ んっちゅう、ちゆる、えへえあ♡  
んっ、んむ、んっちゅう♡ えへえろ、んえ、んむう♡ ああ、んあ、んふうう♡ ええ、んあ、んっ、ああむう♡

…んっふう、んちゅうっ、んばあっ♡ …ええへえええ…♡  
…へええ、んん、ああ…♡ はあ、はあ、はあ、はあ、あはああ…♡

…あああ、ふうう…♡ ふう…♡ ふう…♡ んん、んあ、んふうう…♡

…んはああ…♡ 濃厚な接吻と、執拗な愛撫とで、んっふう…♡ この身もすっかり、とろけてしまったぞ…♡

ん、んああ…♡ すううううう…♡

…んっはああん…♡ ああ、オス臭いお前のザー汁を、体中に、塗り込められて、んふうう…♡ 欲情に火照り、主を迎え入れんと、その門も、開かれた…♡

…ああ、私は…♡ 黒の淫語精霊、ディーは…♡ 主との、肉と肉との一騎打ちを、望む…♡

我がマンコと、主のチンポとで、いざ…♡ 雌雄を決しようでは、ないか…♡

…さあ、見る♡ 私のこの、潤んだ秘芯の、その奥の、アナ…♡

腰振りダンスを視姦され、ベロキスで蕩けさせられた、私の、オ・マ・ン・コお…♡

すっかりほぐれて、ヌレヌレのマンコ…♡ 主のオス肉マラで、ズップリと貫いて欲しがっている、ドスケベなメス穴…♡

…んっふうう…♡ ああ、んおっ…♡ んん、んふ、ふっ、んふうう…♡

ド変態な主のくせに、なんと優しく、誠実な愛撫…♡ んくう…♡

んひっ！ んっ、おおお…♡ チンポの先が、んふ、ああ、ふっ、ふうう…♡

私のマンコのビラビラを、んはあっ！ ねっとり、いやらしく、んんっ、んおおお…♡

ああ、はあ、はうっ、ううん…♡ グシヨ濡れのオマンコ肉が、んふっ、ふううっ…♡

我慢汁でテラテラの亀頭で、んくっ…♡ グニグニ、ヌプヌプ、弄ばれて、んおおお…♡

…んむう…♡ んちゅ、んふっ…♡ んへえ、んあ、んんう…♡

ちゅっ、ちゅる、んえへえ♡ ああ、んふ、ええへえ♡ んちゅ、じゅる、ええろお♡

んん、んあ、んむうう♡ えへ、んちゅ、んっちゅう♡ ああ、んふ、んえ、ぶっちゅう♡

ああ、はあ、はあ、んっ、んふっ…♡ ふう、ふう、んふっ、ふうう…♡

…たのむ…♡ ふう、ふう、入れて、くれ…♡ お前のその、勃起チンポを…♡ 私のマンコに、ハメて、くれ…♡

ああ、キス…♡ 舌をベロベロ、絡めながら、んはああ…♡ 主のチンポで、私を従属させて、くれ…♡

…んっふう、んあ、んむう♡ えへえろ、んちゅ、ちゅう♡ んっ、んへ、ええへえ♡

ああむう、んん、んちゅ♡ えろえろ、んむ、んはあ♡ んっ、ちゅうっ、んちゆるう♡ じゆるじゆる、れろおお♡

…んむう！ んは、んんう！ んひ、えへ、ええろお♡ んふ、んあ、ああむう♡ んちゅ、じゆる、ああ、来てくれ♡

んうふう♡ んん、えへええ♡ えるえる、んちゆるう♡ んはっ、ああ、ハメろお♡

…んぶっ！ んひっ！ んんんんんうっ！ んあっ、おおお…！ ええへえ、んむううっ…！

ちゅっ♡ んはっ、んひい！ えっへえ、えろおお♡ んふっ、んあ、ああむうん♡

んんっ！ えへ、えはああ♡ んむう、んちゆるう、じゆるじゆる、れろおお♡

ううん、んへ、ああ、んちゅ、じゆる、ええへえ♡ ええろお、んん、んむううっ♡

んっふう、んん、んちゅっ♡ んっ、んちゅう、んばっ♡

ああ、おおお、んっふう♡ 主の、チンポおお…！ 私を貫く、オトコの、肉うう…！

ピンビンの肉棒が、んあはあっ…！ んっふう、奥まで、ズッポシいい…！

我がメスマンコに、ずうっぼりと、んくうっ…！ オスマラ、ハメハメ…！ 生ハメ・チンポ…！

んっはああ…！ ああ、おおお…！ チンポ…！ チンポお…！ チンポとマンコで、真の契約…！ 契約交尾が、ああ、始まる…！

んん、おおお…！ 膣肉が、ズルズルと、んっふうう…！ ゆっくりと引き抜かれるチンポに刺激され、んあ、んんんう…！

ふうう、んん、んふうう…！ ふう、ふう、ふっ、ふううっ…！

主のために形づくられた、このカラダ…！ 主のチンポのための、我が、オマンコお…！

初めてのセックスであるはずなのに、んくう…！ 幾度も幾度もまぐわったかのように、おお、馴染んだ、この感触…！

ズプズプとチンポが蠢くたびに、んっはああ…！ オンナの快感に、この身が、疼くう…！

ああ、はあ、はあ、はあ、はあ…！ ふっ、ふっ、ふう、ふう…！ ふう、ふう、ふう、んおおお…！

主も、我がマンコ肉の感触を、んっくう…！ 存分に楽しむがいい…！

ヒトの世では、無責任な生ハメ交尾は、なかなか出来まい…！ 淫語精霊の膣であれば、どれだけ生でハメようとも、どれだけ中出ししようとも、問題ない…！

であれば、さあ…！ 思うがままに私の上で腰を振り、快楽を貪ろうではないか…！

…んっはああ…！ んふうう…！ んんっ、んあっ、ふっ…！ ふうう…！

そう、だ…！ 大きく腰を使い、んおっ…！ このメス肉を、ズ〜ップリと、んほお…！ 堪能、するのだ…！

んうっ、んおっ…！ おっ…！ おっ…！ んん、んふうう…！ ふっ…！ ふっ…！ ふっ…！ ううん…！ ふうっ、はあっ、おっ、ほおお…！

おっ、おおおお…！ 深いっ…！ そこっ、イイツ…！ 主のチンポで、おおっ…！ 感じ、るうっ…！ んおっ…！ おおっ…！ んんんんっ…！

力強くも優しい、主の交尾で、んつくうっ…！ ああ、イク…！ もう、イク…！ んん、んはっ…！ おおおっ…！ イっ、グう…！

おおおお…♡ んっふうう…♡ ふうう…♡ ふうう、んほおお…♡

あああ、んん、んふうう…♡ そんなに、見つめないで、くれえ…♡ アクメに蕩ける、私の顔を…♡ 恥ずかしい、アへ顔をお…♡

…はあ、んん、んむ…♡ んちゅっ♡ んっ、ちゅうう♡

…ああ、えへええ♡ えはあむ♡ んむ、んふうう♡ ちゅっ、んちゅ、ああ、んへええ♡ ええろお、んむう♡

えるえる、ぶっちゅう♡ じゅる、れろ、んん、ああ♡

んんっ、んひっ！ えへええ、んむ、んんんんうっ！ んふっ、んはっ、んっちゅう♡ んへええ、んちゅ、じゅる、んおっ！

えろえろ、んっふうん！ んふっ、んんっ！ ええああ、んむ、じゅるるう！

えへええ、おお、チンポおお…！ んん、んへ、おお、膨らむう…！

ちゅっ、ちゅば、ちゅるじゅる…！ んあ、んふ、チンポ、イグ、んむうう…！

んふっ、んん、んっふうう…！ えはああ、んへ、出る…！ ザーメン、出る、んむうんっ…！

んっ、んふうううっ！ んもっ！ んぐんんんんうっ！

んふ、んお、えっへえええ♡ ええろ、えろおお♡ んあ、あはあ♡ んへえあ、ええろおう♡ んんっ、んへ、ええへええ♡

えむう、んえ、へええ♡ ああ、おお、ナカで、ドクドク…♡ 中出し精子で、んむ、んお♡ えへえ、んむ、おおおお…♡

あは、んおおお…♡ ベロチュー中出しで、んむうう…♡ んあはああ…♡ また、絶頂、キメてしまったぞ…♡ えへえろ、えろおおお♡

んちゅ、ちゅる、じゅるるう♡ んあ、んあはああ…♡ ああ、はあ、おおお、おおおん…♡

…ああ♡ ふうっ♡ ふうっ♡ あはあ、んふうっ♡

射精直後のチンポ肉…♡ 私の中で、ああ、また、硬く…♡ んんっ、んはっ♡ んほおおお…♡

…あああ、シテ、くれ…♡ もっと、シテくれ…♡

お前のチンポで、オマンコしてくれ…♡ 主のオスマラで、んふうう…♡ 私のメス穴を、ズコズコしてくれ…♡

…んんっ…♡ んはっ…♡ ふっ…♡ ふっ…♡ ふうっ…♡

ふうう、ふうう、ふうう、んふうっ…♡ ああ、んふっ、んお、おおおお…♡

深い所まで、んくうう…♡ 主チンポが、んお、届くう…♡

中出しアクメさせられたこのマンコが、お前の肉棒を、奥まで招待したがつているのだ…♡

さあ、チンポしろ…♡ もっと、ズコズコ、チンポしろ…♡ マン穴、パコパコ、オチンポしてくれ…♡

…んふっ…♡ んおっ…♡ おおほおお…♡ ふうっ…♡ ふうっ…♡ ふっ…♡ ふっ…♡ ああ、おお、んおおお…♡

ソコ…♡ ソコ…♡ おお、ソコおお…♡ イイぞ…♡ イイぞ…♡ おおほお、ソコ、感じるうう…♡

んんっ、んふっ…♡ んお、ほおお…♡ おっ…♡ おっ…♡ おっ…♡ おっ…♡ おお、イグっ…♡ んぐんんうっ…！

…んへえっ…♡ んぐ、んおっ…♡ おおほお、んほおおお…♡

ほおお、んお、ほおう…♡ おお、チンポおお…♡ もっとチンポおお…♡ チンポ、してくれ…♡

おおほお、チンポお…♡ オチンポ…♡ チンポおお…♡

…ああ、おおお♡ おっ♡ おおおう！ んぐっ♡ んほっ♡ おっ！ おっ！ おおおうっ！

ソレっ！ ソコっ！ おおおっ！ イイっ！ 力強い腰振りチンポっ！ おっほおお、感じ、るうっ！

ふっ！ ふっ！ ふっ！ んぐうっ！ おっ！ オッ！ オオッ！ ンホッ！ オオッ！ んぐオホオッ！

奥っ！ オオッ、おつくううっ！ んぐ、ンオッ、オオオンッ！

チンポっ！ チンポっ！ チンポっ！ チンポおっ！ ズコズコ、チンポっ！ オマンコっ！ マンコおっ！

中出しザーメン、ズチュズチュ、グボグポっ！ 卑猥な音を立てて、ンッホオオッ！ 我がマンコ穴で、オチンポ、ズコハメっ！

淫語精霊のドスケベマンコがっ！ 主のオスに犯され、オオッ！ イグうっ！

んぐ、ンホッ！ オッホオオッ！ オオッ、イグっ！ また、イッグううっ！

ンッホオッ！ イグイグっ！ 何度も、絶頂っ！ 変態主の愛ある交尾で、オッ、オオオンっ！ ドスケベ精霊も、オオッ！ イグイグううんっ！

…んっくうっ！ ンオッ！ ホオオンッ！ ンホッ！ ホオオッ！ ンフッ、ンオッ、オッホオウッ！

…アア、オオオ、チンポっ！ ビクビク、オチンポおっ！ いいぞ、いつでもっ！ また、出せっ！ 射精しろっ！

私の中で、ドブドブ、吐き出せっ！ お前のザーメンっ！ チンポ汁うっ！

オオンっ！ オオンっ！ オッ！ オオンっ！

お前に、主に、忠誠を誓う、このマンコにっ！ 黒の淫語精霊ディーの、オマンコっ！ ディーのマンコに、ドブドブ、出せえっ！

クッホオオっ！ 出る出るっ！ 精子っ！ 主の精子いっ！ キンタマ空っぽになるまで、全部、ドピユっしてくれえっ！

オッ、オッ、イッグうんっ！ 中出しっ！ 射精いっ！ ドクドク、ビュルビュル、ザー汁っ！ ドッピユ〜ウ、ンオオオっ！

チンポ汁っ！ チンポ汁っ！ 主の子種汁うっ！ ドッキリ、マンコに、ドブドブ、ドップウウウッ！

オオッ、イグっ！ イグイグうっ！ しもべの精霊便器に、遠慮なしのナカダシっ！

精液便所にされて、ムホオっ！ オオオっ、イっつ、グうんっ！

フッ！ フウウッ！ ホオオオッ！ オッホオオオオンッ！

ング、ンオ、オオオンッ！ オッ！ オッ！ オオオオオオオオオオウんっ！

…んん、んお、おおほおおお…♡ ああ、ほおお、んん、んおおおお…♡

ふう、ふう、んく、おおお…♡ んあ、はあ、はあ、んふうう…♡ ああ、はあ、はあ、はあ…♡ ふう、ふう、ふう、んつ、ああはああ…♡

あはあ、おおお…♡ 我が主に足る、見事な交尾だったぞ…♡ んふ、んはあ…♡

ふうう、ふうう、んう、んふう…♡ 私もここに、お前に真の忠誠を誓おう…♡

あらためて、よろしく頼む…♡

我が、主…♡ 頼もしい、チンポよ…♡

～終わり～